※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆
九州運輸局メールマガジン
平成２４年３月８日　第１６０号
～九州の明日を拓く運輸と観光～
九州運輸局ＨＰアドレス　　http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
次号は、３月２２日（木）に配信いたします。
◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
―◆―　目　次　―◆―

１　九州運輸局ホームページアップ情報（３月１日～３月７日掲載分）
　　☆　各種情報
　　☆　各種手続
　　☆　分野別情報
　　☆　報道発表
　　☆　お知らせ
２　現場リポート
３　国土交通省からのお知らせ情報

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
１　九州運輸局ホームページアップ情報（３月１日～３月７日掲載分）
◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
☆各種情報
《入札契約情報》
・物品・役務入札公示（３／５付け２件、３／７付け１件）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

・企画競争結果の公表（３／６公表分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/120306.pdf

《九州統計情報》
・九州管内自動車数統計（平成２２年度版）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/file01-02.htm

☆各種手続
《海技試験制度・合格発表》
・平成２４年２月定期海技士国家試験（３級総合合格）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kaigisiken/body.htm

☆分野別情報
《公共交通活性化》
・九州における今後の交通のあり方に関する検討会（平成２３年度第２回分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file24_2.html

《バス・タクシー・トラック》
・タクシーの申請公示状況（平成２４年３月１日付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/k_240301.pdf

・タクシーの申請・処分状況（平成２４年２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/s_2402.pdf

・タクシー特定地域協議会（大分市、別府市）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file18/oit.html

☆報道発表
・外国人旅行者が移動しやすい環境整備を目指す「言語バリアフリー化調査」を実施します！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0301-kokusai-1.pdf

・「九州オルレ」を楽しむ韓国からの団体旅行の第１段が九州入りします！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0302-kokusai2.pdf

・東アジアクルーズを積極的に行っているクルーズ関係者を招請し、寄港地としての九州の魅力をアピールします！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0302-kokusai1.pdf

・南海地震等の想定地域における民間の施設・ノウハウを活用した災害に強い物流システムの構築に関する協議会の開催について
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0306-butsuryuu.pdf

☆お知らせ
・「平成２３年度不整改造車を排除する運動」実施
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2012-0301-seibi.pdf

◇◆

２　現場リポート

◇◆

▼▼外航旅客定期航路の乗船監査を実施▼▼
～関釜フェリー(株)「はまゆう」・ＪＲ九州高速船(株)「ビートルIII世」～

九州運輸局では、対外旅客定期航路事業者に対する安全管理指導及び乗船監査を毎年度実施しています。

今年度は２月１日～３日の行程で、下関と釜山とを結ぶ関釜フェリー（株）所有「はまゆう」及び博多と釜山とを結ぶＪＲ九州高速船(株)「ビートルIII世」に対して、九州運輸局から２名、神戸運輸監理部から１名、四国運輸局から１名の、運航労務監理官４名のチームにて監査を実施しました。

先月イタリアで大型旅客船「コスタ・コンコルディア号」が座礁、多数の死傷者・行方不明者を出した事故が発生したばかりであったため、この事故の重大性を念頭に置きながら、航海の安全性の確認、救命設備の備付け状況や、非常時の脱出手順の確認等、事故防止及び非常時対応の措置の徹底について点検を行いました。

２月１日（水）のフェリー「はまゆう」の出港地である下関港にてターミナル等の点検後、旅客の誘導状況を確認し乗船、車両甲板にて航送車両の誘導や固縛が

適切に行われているか等を点検した後、船橋にて船長に挨拶、監査のスケジュール等を確認しました。

当日のフェリーは、乗客１３０名、車両甲板にはほぼ満載状態にトラックやコテナを積み込み、定刻の１９時に出港しました。多数の船舶が航行する関門海峡を抜け、広い海域に出たところで、船長に対して安全管理の状況等についてインタビューを行った後、船内巡視に同行しました。客室は快適ですが、寒風のデッキ、満載の車両の隙間を縫うように歩く車両甲板、エンジンの熱が籠もるエンジンルームなど、震えたりぶつかったり汗をかいたりしながら、船内隅々まで巡視を行い、船内が安全に保たれているか、異常は無いかを確認する作業を点検しました。

対馬沖を過ぎたあたりから、前日からの冬型の季節風の影響により船舶はだんだん動揺が激しくなったものの、監査は順調に進み、特に問題点無く当日分は終了しました。

翌日は、朝６時に船橋に集合、釜山港沖で既に乗り込んでいた水先人が韓国語にて船長に指示している姿を見て韓国（釜山）に来たんだと実感しながら、釜山港入港の操船等を船橋にて確認しました。

釜山港入港、着岸後、船長ほか乗組員に対し乗船監査の講評を行った後、下船、全員で釜山の地を踏みました。現地は、抜けるような青空が広がっていましたが、最高気温がマイナス９℃･･･、九州では考えられない気温で、まるで冷凍庫の中にいるような感覚でした。

釜山港にて、国際旅客ターミナルの状況を点検後、釜山港の全体像を一望にするべく釜山タワーへ登りました。その後、釜山港湾公社を訪問し、現在工事中の釜山港北埠頭及び釜山新港について説明を受けた後、同公社の案内により釜山新港の視察を行いました。大規模コンテナターミナルや多数の接岸待ちの貨物船、複数の大型旅客船、頻繁に出入りする漁船など、活況を呈する釜山港や、最新式の大規模なコンテナバースも見学でき、日本との圧倒的なスケール差に４人ともカルチャーショックを受けるほど貴重な体験となりました。

最終日も前日と同様、天気晴朗なれども、極寒の釜山でした。ＪＲ九州高速船㈱の釜山港事務所にて、安全統括管理者に対し安全管理体制の状況等についてインタビューを行った後、同社のジェットフォイル「ビートルIII世」に乗船、当日は風浪の影響もなくジェットフォイルはすべるように航行、順調に監査を実施しながら無事博多港に到着、今回の業務を終了することができました。

今回の乗船監査結果については、特に大きな指摘事項もなく概ね良好でした。

外航船の乗船監査は４人とも初めての経験で、内航旅客船との違いについて認識を新たにすることができました。この貴重な経験を今後の業務に活かしていきたいと思います。

※安全管理指導及び乗船監査等に係る模様については、次のＵＲＬからご覧になれます。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_160_1.pdf

（海上安全環境部　運航労務監理官）

▼▼海事人材育成事業見学会 in 博多港▼▼
～海事産業の将来を担う子供たちへ～

平成２４年１月１３日(金)「九州海事産業次世代人材育成推進事業」の一環として、壱岐市立石田小学校６年生４３名の児童を対象に博多港の海事施設見学会を開催しました。

当事業は、少子高齢化社会の到来の中、海運業、造船・舶用工業などの海事産業においては、特に高齢化の進行が顕著であり、次世代を担う若い人材の確保が喫緊の課題であることから、青少年へ海の大切さ・海事産業の果たす役割について、感動とロマンを与えられるような広報活動の推進を目的としております。

見学会当日は、壱岐市郷ノ浦から九州郵船(株)のジェットフォイルの乗船体験をしながら博多港に到着し、その後、児童達はバスに乗り込み、福岡市鮮魚市場へ向かいました。

福岡市鮮魚市場へ到着すると、始めに職員の方から概要説明がありました。その中でも、特にセリの説明時には食卓に並ぶ鮮魚が、自分たちが寝ている時間帯に売買されているということに驚いている様子でした。その後、二班に分かれ展望室から見える『福岡造船(株)』の艤装中のケミカルタンカー（約 12,000 トン）の出来るまでの説明、『魚っちんぐＰＬＡＺＡ』の見学を入れ替わりで行い、福岡市鮮魚市場を後にしました。

次に、博多港サイロ(株)に向かい、サイロ倉庫の役割について説明を受けた後、職員の方の案内で保管貨物（小麦等）を一括管理するオペレーションルームやサイロ倉庫を見学しました。

サイロ倉庫の屋上から、サイロビン庫内に保管されている小麦などを見学し、児童からは、「どこの国から運ばれてきたの？」「何に使われるの？」等、多数の質問があり、職員の方からの丁寧な説明に納得したり、普段見ることのない庫内を興味深そうに見学していました。

博多港サイロ(株)の次に向かったのは、香椎パークポートコンテナターミナルです。始めに博多港ふ頭(株)職員の方による博多港及びターミナルの概要説明やＤＶＤを鑑賞し、その後、ターミナル事務所の屋上から、ガントリークレーンやストラドルキャリア等の大型荷役機械が次々にコンテナを運び、トラックに積み込まれ運び出される様子を歓声をあげながら見学していました。

香椎パークポートコンテナターミナルの見学を最後に、見学会は終了しましたが、帰りのジェットフォイル乗船前に、児童より感謝の言葉の読み上げもありました。

この日の見学会は(財)九州運輸振興センターの支援のもと各関係者の協力により、離島の小学生に海事産業に興味を持ってもらえる機会を提供することができました。

今後とも、海事分野の次世代を担う人材育成のため、広報、イベントの企画・開催等の活動に取り組んでまいります。

※見学会の模様は、次のＵＲＬからご覧になれます。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_160_2_2.pdf

（海事振興部　港運課）

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
３　国土交通省からのお知らせ情報
◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
○平成 24 年度春の全国交通安全運動のご案内
交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、平成 24 年 4 月 6 日（金）から 15 日（日）までの 10 日間において「平成 24 年度春の全国交通安全運動」が実施されます。

春の交通安全運動では、少子化が進む中、次代を担う子どものかけがえのない命を社会全体で交通事故から守ることが重要であり、特にこの時期は新入学児童等に交通ルールや交通マナーを習得させる必要があるとともに、交通事故死者数全体の約半数を高齢者が占めることから、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本としています。

また、自転車の利用が増大する中、自転車関連の事故が大きな社会問題となっており、自転車利用者のルール遵守とマナー向上に対する国民の関心が高まっていること、後部座席シートベルトの着用率やチャイルドシートの使用率が低調であること、重大交通事故の原因となる飲酒運転による悲惨な交通事故が後を絶たないことなどから、次の 3 点を全国重点として取組みます。

(1)自転車の安全利用の推進
(2)全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
(3)飲酒運転の根絶

あわせて、本運動期間中の 4 月 10 日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。
国民一人ひとりが交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動し、交通事故発生の抑止に努めてください。

※この記事は、２／２４付け国土交通省メールマガジン（第 833 号）から転載しています。

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
【編集部より】
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
mail ： mm-kyushu@qst.mlit.go.jp
Tel　： 092-472-2312　　　Fax ： 092-471-7192
◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※
▼九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから▼
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html
※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※